

# 変革する大学！学修成果の可視化と経営データから組織と教育を変える ～IRを活用した授業改善と経営改革の相乗効果と実践～

参加無料

主催



公益 大学コンソーシアム京都  
財団 法人 The Consortium of Universities in Kyoto



株式 リアセック  
会社 RIASEC



18歳人口が減少し、『2018年問題』ともいわれる厳しい環境下において、多くの大学では経営改革は喫緊の課題であり、KPIを盛り込んだ経営戦略、ブランディング戦略、入試戦略、組織改革など多岐にわたる方策が同時並行で進められています。その中において、蓄積した経営データの実践的な活用方法については、各大学においても模索中かと思えます。また、文部科学省の中央教育審議会・答申や、政府の教育再生実行会議・提言においては、高等教育の改革・再生が強く求められ、学修成果の測定とそれを踏まえた教育プログラムの改善の取組が広がっています。一方で、学修成果の可視化から得られたデータを、実際の行動にどう繋げていくかについては、課題を抱える大学も多くあります。

本フォーラムでは、基調講演で「カレッジマネジメント」の編集長を務め、大学経営改革・教育改革に精通されているリクルート進学総研所長の小林氏から、これからのIRによる経営改革の進め方とその中で教育改革がいかに重要かをお話いただくと共に、事例発表では、福岡工業大学・明星大学の2大学より、それぞれ経営データを軸としたPDCAサイクルによる経営改革の実践例と、学修成果の可視化から見てきた課題に対する具体的な教育改善の取組について、ご紹介いただきます。また、後半にはパネルディスカッションにおいて、ご登壇頂いた3名からより具体的な内容についてお話し頂き、京都地域及び周辺大学の改革の加速化と、今後の大学におけるIRの更なる普及・定着に寄与する場となることを目指します。

## ▼フォーラムの概要

会場：キャンパスプラザ京都 5階 第1講義室

定員：150名 → 220名（申込先着順）

※ご好評により定員を拡大いたしました。

日時：2018年7月29日（日）13:00～17:00  
（開場12:30より）

### 当日のプログラム

- 13:00～13:10 開会挨拶・コンソーシアム活動報告  
大学コンソーシアム京都
- 13:10～14:10 基調講演 小林 浩 氏
- 14:10～14:20 休憩①
- 14:20～16:00 事例発表 ①福岡工業大学 ②明星大学
- 16:00～16:10 休憩②
- 16:10～16:50 パネルディスカッション
- 16:50～17:00 閉会挨拶 株式会社リアセック

### 基調講演

18歳人口減少！迫られる大学経営改革の実践的方策  
～大学淘汰時代の生き残り戦略～

リクルート進学総研所長  
リクルート「カレッジマネジメント」編集長 小林 浩 氏

### 事例発表

#### 福岡工業大学

経営計画を実質化するマネジメントシステムと2つのIR  
～志願者12年連続増を達成するまで～

福岡工業大学 常務理事 大谷 忠彦 氏

#### 明星大学

アクティブ・ラーニング型授業の教育効果の検証と改善  
～ジェネリックスキルの測定結果を活用した  
学生のタイプ別教育効果の検証から見たこと～

明星大学 経済学部 経済学科 特任教授 波田野 匡章 氏

### パネルディスカッション

#### コーディネーター

京都外国語大学 外国語学部 教授 村上 正行 氏

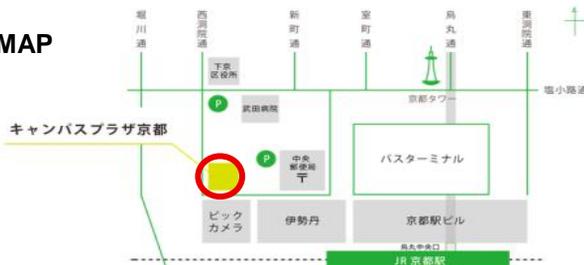
## <会場へのアクセス>

キャンパスプラザ京都 5階 第1講義室

京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町939

（京都市営地下鉄烏丸線、近鉄京都線、JR各線「京都駅」下車 徒歩5分）

### MAP



詳しくは裏面をご覧ください

## 18歳人口減少！迫られる大学経営改革の実践的方策 ～大学淘汰時代の生き残り戦略～

リクルート進学総研 総研所長 リクルート「カレッジマネジメント」編集長 小林 浩 氏



【主な内容】

- ・大学マーケット規模縮小に対し、大学に求められる生き残り戦略
- 中長期を見据えた大学セグメント別競争戦略
- ・大学の生き残りをかけた経営改革に必要なことは
- データに基づいた課題設定と、戦略の実行・改善のサイクルを回し続ける仕組み
- ・「学修成果の可視化」の継続が大学生き残りにつながるまで
- 大学の信頼性確保に向けて、教育の質向上から始まる好循環

基調講演

## 経営計画を実質化するマネジメントシステムと2つのIR ～志願者12年連続増を達成するまで～

福岡工業大学 常務理事 大谷 忠彦 氏



【主な内容】

- ・本学のマネジメントシステムの概要
- マスタープラン策定と、PDCAを廻し経営計画の実現可能性を高める仕組み
- ・経営計画を実質化する2つのIRについて
- 経営管理システムと、それを支える2つのIRの関連とその活用方法
- ・経営戦略の実践の成果
- 「広報・募集戦略」をはじめとした各経営戦略の実践事例とその成果

事例発表

## アクティブ・ラーニング型授業の教育効果の検証と改善

～ジェネリックスキルの測定結果を活用した学生のタイプ別教育効果の検証から見たこと～

明星大学 経済学部 経済学科 特任教授 波田野 匡章 氏



【主な内容】

- ・必修科目「自立と体験2」におけるこれまでの授業改善の取組
- アクティブ・ラーニング型授業への変更の背景、教育目標、授業運営ポリシー
- ・学生のタイプ別にみる教育効果と課題の考察
- アンケート調査、ジェネリックスキルの測定結果を活用した教育効果の検証
- ・教育効果の検証と授業改善の継続がもたらすメリット
- 学生の成長実感、協力企業との関係性向上、教員の各学生に対する意識強化

パネルディスカッション

## 経営改革や教育改革の意義と実現に必要なこと

(コーディネーター) 京都外国語大学 外国語学部 教授 村上 正行 氏



【主な内容】

- ・参加者からの質問と基調講演者・事例発表者からの回答
- ・経営改革や教育改革を進める上で困難なこと、乗り越えるための工夫 など

### 参加お申し込み方法

●WEBからお申込みの場合 : 以下URL、またはQRコードからアクセスの上、専用フォームからお申込みください。

<http://www.riasec.co.jp/seminar/works>



●FAXでお申し込みの場合 : **1名様につき1枚**下記をご記入の上、**03-5402-3789** へ送信ください。

※複数名でご参加される際は、お手数ですが本用紙をコピーしてご利用ください。

学校名		住所: 〒	
電話番号:	FAX番号:	E-mail:	
氏名	所属部署		役職

※FAXを通じてお送りいただきます情報(個人情報含む)は、①本セミナーの運営に関する業務、ご連絡、②今後、大学コンソーシアム京都および株式会社リアセックが主催する高等教育関連イベントのご案内、についてのみ使用させていただきます。

②のご案内が不要の方は、右のチェックボックスにチェックしてください。 ⇒